

文化圏

◇2020 SOD

A×川尻 8日、熊本市南区の市くまもと工芸会館で始まった。16日まで。10回目の今年は崇城大大学院芸術研



崇城大大学院芸術研究科
院生による油彩や彫刻、
映像などが並ぶ会場

熊本市南区

究科院生10人が絵画や彫刻、映像など24点。中野琴音さんの油彩は、ひび割れた体で日が沈む海岸に座り込む裸の女性が描かれ、痛々しさと希望が見える。源嶋悠鳳^{げしまるほ}さんの映像は古い活版印刷機が大学に引き渡される場面を追った温かいドキュメント。フィルムカメラで日常を切り取ったモノクロ写真や、スリランカの石像レリーフを調査研究したパネルなどもあり、独自の感性で「表現」に挑んだ作品が並ぶ。